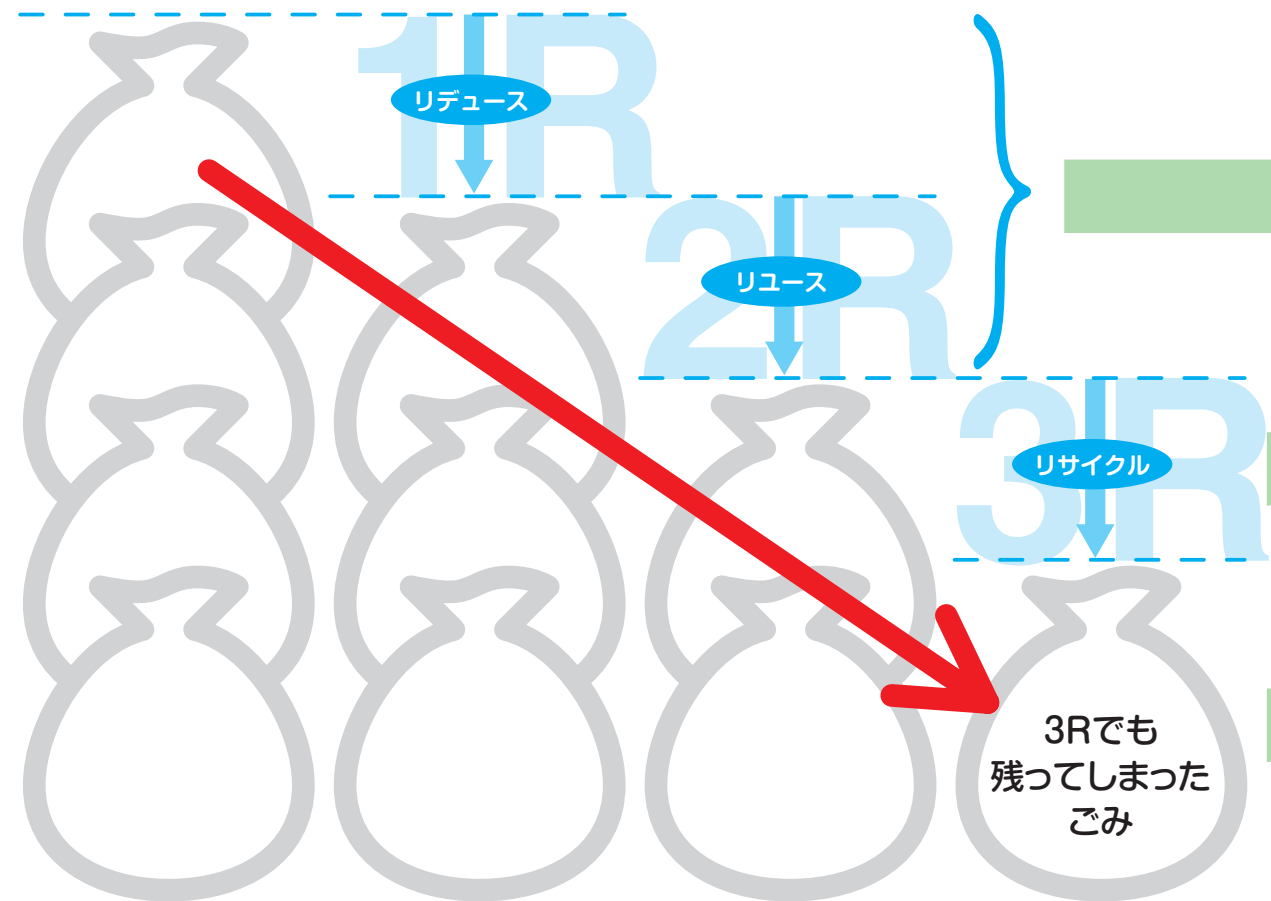


1. 基本理念

“3R”を実践し、ごみ半減に取り組む まち・としま

私たちが毎日
排出している
ごみ



私たちが日々排出しているごみの量は、そもそもごみを出さないこと（Reduce：リデュース）や、使えるものは何度でも使うこと（Reuse：リユース）をとおして減らしていくことができます。

また、正しく分別することで、資源として分別されたものからもう一度製品をつくる（もう一度資源として生かす）こと（Recycle：リサイクル）ができます。

豊島区では3Rを基本理念の中心に据えるとともに、3Rから生まれた3つの基本方針を立て、ごみ減量に取り組めます。

モノを大切に！“今こそ取り組むRスタイル”

区民、事業者、行政がそれぞれの立場でリデュースやリユースを行い、三者が協働してごみ減量に取り組む仕組みづくりを行います。

生まれ変わる！“ごみを再生する力を育てよう”

リサイクルの分別品目やリサイクル方法などを検討し、より良い資源の有効活用を推進します。

捨てる方も大事！“みんなで作る環境にやさしいごみ処分”

3Rを実践しても残ってしまうごみは、安全で適正な処理を行います。

2. 推進目標

ごみの目標

豊島区が集めるごみについて

平成18年度と比べた「一人1日あたりのごみ量」を
平成25年度には4分の3に、平成35年度には半分にします。

資源の目標

平成18年度と比べた「資源化率」を
平成25年度には1.5倍、平成35年度には2倍にします。